



広報

No. 308

～ 文教のまち西原 ～

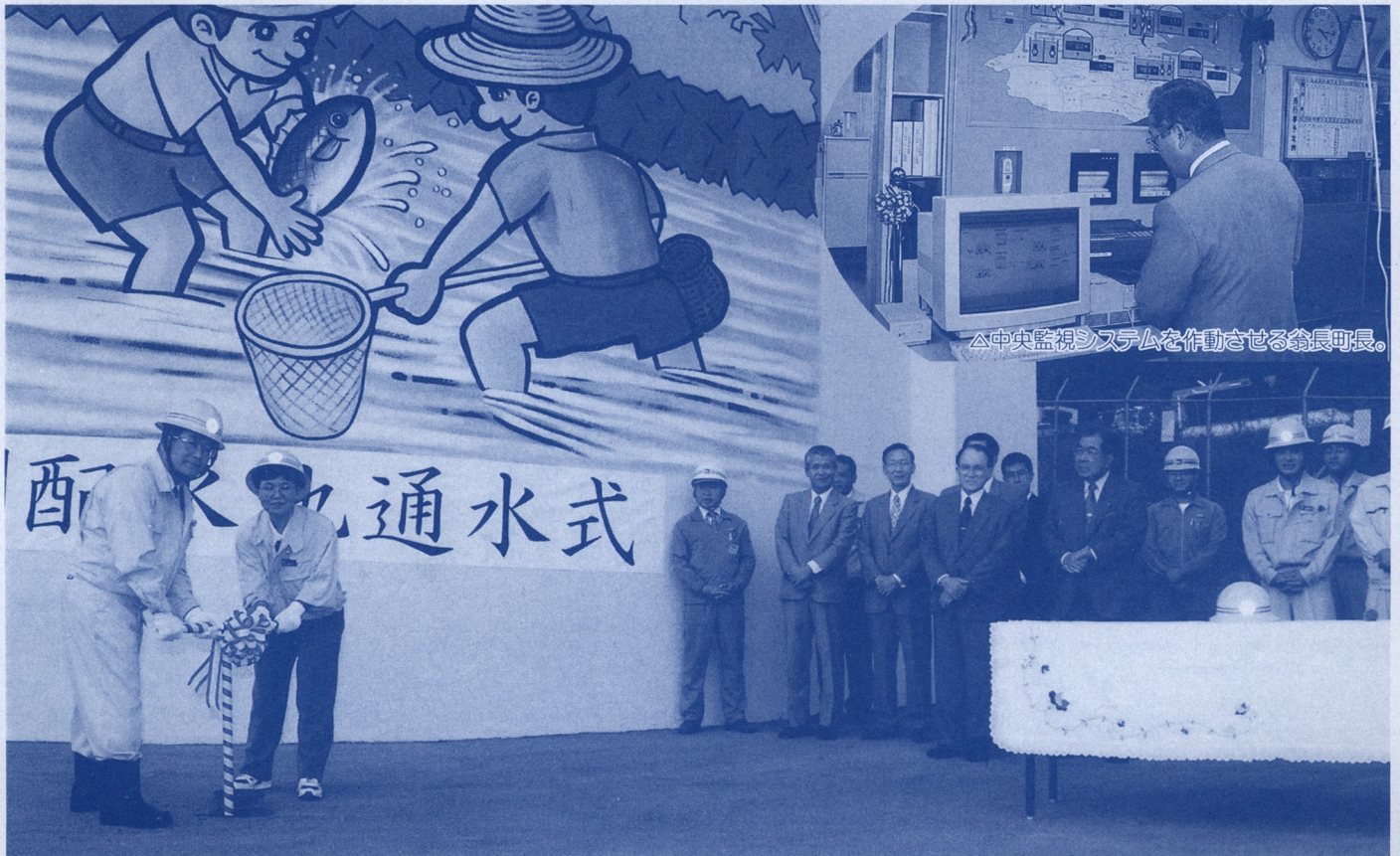
にしはら

町の世帯・人口

(平成9年8月末現在)

世帯数	10,097世帯
人口	30,736人
男	15,630人
女	15,106人
8月の人口移動	
出生	32件
転入	84件
婚姻	16件
死亡	9件
転出	74件
離婚	5件

編集・発行/ 西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(946)9846 印刷/ 沖縄コロニー印刷



△水道事業関係者らが出席する中、翁長町長と呉屋水道課長が通水弁を開ける。

安全でおいしい水の安定供給のために

—— 内間配水池通水式と中央監視システム全面供用開始式 ——

安全でおいしい水の安定供給のためにと、9月11日午後、中央監視システム全面供用開始式が、町役場水道庁舎で行われました。

中央監視システムは、町内4カ所の配水池と増圧ポンプ場について、配水池の水量やポンプ場施設の運転状況などがコンピュータで管理され、水道庁舎内に居ながら中央監視盤で状況把握できるもの。このシステムの導入により、これまでのように各配水池を巡回して行う定期点検だけでは発見困難な異常事態が起こった場合でも正確な状況把握ができるほか、残留塩素や濁り度などの水質についても連続的に監視ができるなどの利点があります。

開始式では、翁長町長ら関係者によるテープカット後、中央監視盤の除幕が行われました。引き続き、翁長町長がコントロールシステムのスイッチを入れ、同監視システムが作動を始めました。

あいさつの中で翁長町長は「安全でおいしい水の安定供給のため、本システムを有効に活用し、町民サービスのより一層の徹底を」と述べました。

また、中央監視システムの開始式に先立ち、内間配水池の通水式も開催されました。

同配水池は、内間や嘉手苅、小那覇など8自治会を対象とし、一日最大給水量1,820トン、計画給水人口6,820人を予定しています。

給水対象となる各自治会の家庭では、これまで県企業局から直接給水を受けていたため、工事による断水などがありましたが、同配水池の稼働により、同配水池にいったん水をためてから各家庭は給水を受けることとなり、水の安定供給が望めるようになりました。

なお、総事業費は配水池が用地買収費用を含め約2億2千万円、中央監視システムが約3億4千万円。

今月の主な内容

- 西原カップ'97 (2～3頁)
- モロヘイヤそばを特産品に
～特産品を考える料理講習会～ (4頁)
- まちの話題 (6頁)
- 町史だよりNo.26- (9頁)
番外編～翁長のよんしい～
- お知らせでーびる (10～12頁)

「働く女(ひと)と男(ひと)のいきいきフォーラム」(10/6月)14:00～16:30、町中央公民館

九州高等学校バレーボール大会'97(女子)



△優勝決定戦で大接戦を展開した熊本信愛(手前)と福岡(向こう側)の試合のもよう。

くまもとしんあい
優勝は熊本信愛
(熊本県代表)

準優勝は福岡(福岡県代表)

沖縄選抜は六位、地元・西原高校は八位

町と教育委員会が主催する「第四回西原カップ九州高等学校バレーボール大会'97」が、八月二十二日から三日間にわたり、町民体育館を主会場に開催されました。

西原カップは、町制施行十五周年記念事業として平成六年に第一回大会が行われました。九州各県及び国体開催県の選抜や代表チームが一堂に集い、高いレベルの競技を見せてくれます。隔年で男子と女子の大会となっており、男子大会である第一回大会(平成六年)では、優勝した福岡選抜をはじめとする上位四チームが、愛知国体でそろってベスト四に入賞したことから、「西原カップ」は一躍全国的に関係者の注目を集めました。

第二回大会(平成七年)では、一位となった淑徳学園(東京都)がオプザーバー参加のため特別賞となり、女子大会初代の栄冠には九州文化学園高等学校(長崎県)が輝きました。



△西原高校マーチングバンド部が世界トップレベルの演奏で大会に華を添える。

わせ抽選が行われ、引き続き開会式と歓迎交流会が開かれました。

大会一日目の二十三日は、参加八チームが四チームづつABブロックに分かれての予選リーグを行いました。Aブロックは福岡(福岡県)が三戦全勝で一位、西原高等学校は三敗で四位となりました。Bブロックは熊本信愛女学院高等学校(熊本県)が三戦全勝で一位、沖縄選抜は一勝二敗で三位でした。

大会二日目の二十四日は、順位決定戦と閉会式が行われました。優勝決定戦では、予選ブロックをともに全勝とした福岡と熊本信愛女学院が、フルセットにもつれ込む大接戦を展開しました。福岡は最初のセットを十五対十二で奪いリードしましたが、第二セットを熊本信愛女学院が十五対十三の接戦で取るとそのまま最終セットを十五対八と押し切って優勝しました。

なお、各チームの順位は次の通り「()内は県名」。

▽優勝・熊本信愛女学院高等学校(熊本県)

— 第3回町地域自治活動発表会 —



△町内の五自治会が、この二年間に取り組んだ個性豊かな地域づくりについて発表した。

— 活気あふれる
地域活動のために —

「地域自治活動推進地区指定事業」を受けた町内の五自治会による第三回町地域自治活動発表会が、八月二十日午後、町中央公民館で開催されました。

「地域自治活動推進地区指定事業」とは、町内のいくつかの自治会を指定し、自治会活動の活性化に向けた主体的な取り組みに対して二年間の指定期間を設け助成金等を交付する事業のことで、本町では平成三年度から地域の特色を活かした個性豊かな地域づくりの具体的な推進策として取り組んでいます。

同発表会は、「地域自治活

動推進地区指定事業」の三回目(平成七年度から二カ年)の指定期間満了を受けて行われたもので、翁長正貞町長による主催者あいさつに引き続き、平成七、八年度推進地区である五自治会が事業内容の報告を行いました。

また、ひまわり祭り太鼓(県営西原団地)や兼久・子供エイサーが演奏演舞を披露し、発表会に花を添えました。なお、主な実践報告等は次の通り(敬称略)。

▽上原自治会・大城盛廣(地域活性化促進・青少年の育成・諸文化の継承発展総合事業、地域住民の生涯学習事業)戦

時避難体験ツアー等)▽西原台地自治会・前代貞雄(伝統文化の創造)▽獅子舞用の獅子づくり▽兼久自治会・玉井正幸(公民館周辺の美化活動、区民グラウンドゴルフ大会、兼久エイサーの結成)▽安室自治会・與那城長助(文化の継承)▽安室言葉の再現・収録、学事奨励会の充実、敬老会の充実)▽県営西原団地自治会・比嘉良富(自治会創立十周年記念事業)記念誌編集・団地まつり、ひまわり祭り太鼓の継承)



第4回 西原カップ



△選手宣誓をする西原高校女子バレーボール部キャプテンの宮平朋子さん。

- ▽準優勝・福岡選抜(福岡県)
- ▽三位・長崎選抜(長崎県)
- ▽四位・みやざき選抜(宮崎県)
- ▽五位・佐賀県選抜(佐賀県)
- ▽六位・沖縄(沖縄県)
- ▽七位・鹿児島選抜(鹿児島県)
- ▽八位・西原高等学校(沖縄県)



△「明日からの試合は、ガンバリゾ!!」と焼肉でスタミナをつける地元・西原高校女子バレー部のメンバーら(歓迎交流会で)。

大会運営にご協力
いただいた町民及び
企業のみなさまへ

大会開催にあたり、多額の寄付・民宿・スタッフ等運営に多大なご協力をいただき、誠にありがとうございました。

第四回西原カップ
九州高等学校バレーボール大会'97 実行委員会

モロヘイヤそばを特産品に

「特産品を考える料理講習会」

西原町女性団体連絡協議会（女団協、宮城幸子会長）は、九月八日午後、町中央公民館調理室で、「特産品を考える料理講習会」を開催し、三十人余が参加しました。

これは、「西原町の誇れる特産品づくりを」と開かれたもので、同協議会では、平成六年から平成七年にかけて読谷村や中城村、豊見城村、金

武町など県内各地を視察し、特産品誕生に至るまでの経過や今後の課題等を関係者から学びました。その際、アンケート調査した事柄をまとめ、会員からの意見・要望として、

今回は、女団協会員らが、

中部農業改良普及センター主任技師・神谷シズ子さんの指導を仰ぎながら、モロヘイヤ入りそば、モロヘイヤ入りちらし、パパイアの和風漬物、パンシルー入りカステラ、パンシルー入りくずもち、

などを実際に作りました。

料理完成後は、翁長正貞町長ら町四役や課長等を囲んで会食をしながら、今回つくった料理が実際に特産品となり得るかどうかといった感想を聞きました。

中でも、参加者の評判がよく、すでに小波津のある喫茶店でも実績をあげている「モ



△料理講習会でつくられた料理の品々。

ロヘイヤそば」は、「味はもちろんのこと、栄養もある健康食品。モロヘイヤを使った特産品は、町生活改善グループでいろいろ試してみたが、五、六年前からそばに使用してみようと商品化に取り組んできた（呉屋光子さん）というだけあって、完成度が高く特産品となる可能性大。モロヘイヤは栄養価が高くて栽培も

簡単、加工も容易で、それ自体に粘りがあるためお餅やそばに向いている、ということことです。町普及事業連絡協議会の生活改善グループらが、モロヘイヤを使った餅やクッキー、ケーキなどを一昨年の西原まつり、昨年の産業展示会などの試食コーナーで展示、町民から好評を博してきました。

長寿者を慶祝訪問、長寿を祝う

町では、九月十五日「敬老の日」を前に、これまでの地域社会に対するご尽力への感謝と、さらなる長寿を祈念して、町内の米寿（八十八歳）、百歳以上の方を慶祝訪問し、

記念品や敬老祝金を贈り、長寿を祝いました。

八十歳以上の方六百三十九人に対しては敬老祝金、米寿三十九人、百歳以上七人に対しては記念品が贈られました。

また、町社会福祉協議会（宮平吉太郎会長）や町老人クラブ連合会（与那嶺誠二会長）からも、米寿該当者に対して、記念品が贈られました。



△子や孫たちに囲まれて笑顔の與那城嘉真さん（安室78番地）。

長寿者のみなさん、おめでとうございます。これからもますますお元気で過ごしてください。そして、敬老祝金の支給にご協力いただいた民生委員のみなさん、たいへんありがとうございました。

呉屋さんは、すでに製麺業者の認可を得ており、小規模事業化支援事業補助金制度を利用してあやめ加工所を設立するなど、モロヘイヤそばの量産体制を整えつつあります。

『モロヘイヤそば』の認知度アップを図ることと販売経路の拡大などが当面の課題」と呉屋さんは話していました。



小橋川 貞吉
〔我謝78番地〕



上原 ナエ
〔小那覇384番地の2〕



嘉手苺 ツル
〔小那覇30番地〕



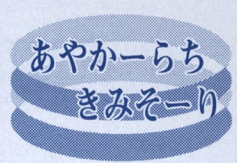
小 禄 ミツ
〔翁長490番地〕



伊波 盛 康
〔棚原150番地〕



比 嘉 カメ
〔幸地589番地〕



今年のトーカチ(米寿者)三十九名、カジマヤー(九十七歳)六名、おめでとうございます。

今年米寿を迎える方々は、明治四十三年(一九一〇年)生まれで、男性十三名、女性二十六名の計三十九名です。

また、カジマヤー(九十七歳)を迎える方々は、明治三十四年(一九〇一年)生まれで、女性のみ六名となっています(平成九年九月十五日現在)。

写真紹介の外に、石原マカトさん(千原百四十九番地の十三)、浅倉マツさん(翁長五百四十三番地の一)、玉城松市さん(我謝二百一十一番地)が米寿を迎えられました。



小橋川 カメ
〔我謝675番地〕



仲 松 マツ
〔小波津616番地の5〕



翁 長 みち
〔小那覇42番地〕



片 岡 朝子
〔幸地141番地の5〕



稲 福 ツル
〔呉屋429番地〕



與那嶺 盛 榮
〔幸地245番地〕



與那城 嘉 眞
〔安室78番地〕



新 川 仁 助
〔与那城329番地の4〕



玉 城 ハル
〔小那覇275番地〕



知 花 秀 成
〔翁長459番地の16〕



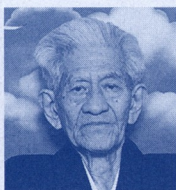
仲宗根 英 吉
〔翁長217番地〕



伊 波 ウト
〔棚原280番地〕



與那嶺 ウ シ
〔小波津162番地〕



宮 城 康 盛
〔与那城277番地の23〕



田 里 マサ子
〔小那覇275番地〕



與 儀 清 志
〔津花波34番地〕



稲 福 次 郎
〔翁長642番地〕



比 嘉 カナ
〔棚原288番地〕



渡久地 政 治
〔小波津233番地の142〕



伊 集 静
〔我謝241番地の60〕



新 里 ヲキ
〔小那覇275番地〕



知 念 オト
〔嘉手苺42番地の12〕



城 間 ナ ハ
〔翁長1番地〕



宮 里 キヨ
〔棚原217番地〕



久 高 ナベ
〔小波津233番地の69〕



小橋川 カマ
〔我謝70番地〕



渡慶次 英 一
〔小那覇275番地〕



上 亀 ナヒ
〔小波津233番地の104〕



富 原 ゴセイ
〔我謝248番地の3〕



上 原 ナサ
〔小那覇275番地〕

カジマヤー を迎えたみなさん。
ますますお元気で。

〔棚原一〇七番地〕
比 嘉 カナ



〔小那覇三〇三番地〕
外 間 マカト



〔幸地三五番地二〕
金 城 ツル



〔棚原七七番地二〕
仲 地 秀



〔幸地五七九番地〕
佐久川 ツル



〔小那覇二六番地〕
玉 那 覇 ハル



10月10日(金) いきいき健康フェスタ'97

(9:30~16:30、各種スポーツ受付は9:00。健康チェックは10:30~11:30と13:30~15:00。会場:町民体育館と町民陸上競技場。)

男子、厨房に入るべし!!



△「将来は独立して店でもやろうかな?」と冗談も飛び出した町老連の「男性クッキング教室」。

—町老人クラブ連合会「男性クッキング教室」—

町老人クラブ連合会では、男性会員を対象に、8月21日午前、「男性クッキング教室」を開きました。

これは、料理の体験実習を通して、料理技術の習得と会員の交流を図り、心のふれあいを一と行われたもの。女性会員たちを講師に、ほとんどが料理初挑戦という男性たち約15人が参加しました。

エプロン姿が決まっていたある男性は「妻任せでなく、自分でも簡単な料理ぐらいできなきゃ」、またある男性は「高齢化社会の今後、“男子厨房に入らず”とはいかない」と苦笑いしながらも、仲間たちと楽しそう。

指導にあたる女性会員も「みなさん、なかなか筋がいいですよ」とは、ほめすぎ(?)。危なっかしい手つきで肉を切る人や、自分の腕前を棚に上げて「包丁が切れないよー」と包丁のせいにする人も。

料理メニューは、カレーライス。調理後、皿に盛られた料理を、はばたき共同作業所の子どもたちも呼んで全員で試食し、「いい出来。おいしい」とうちとけた雰囲気の中、和気あいあいとおいしく料理をいただきました。

国際的な高度情報化が進展する現在、コンピュータを使っの国際情報処理方法を学ぼうと、8月30日、インターネット実習会が、琉球大学教育学部内の附属教育実践研究指導センターで開催され、小学生から一般まで約50人が参加しました。主催は、西原まちづくり町民の会(新川康之会長)と琉球大学教育学部附属教育実践研究指導センター。

実習会では、教育が実践研究指導センター教授の米盛徳市教授の説明後、助手の指導を受けながら、実際にパソコンを使って、同センターやまちづくり町民の会が試作した西原町のホームページやインターネットを体験しました。

参加した人は、「(インターネットという)なんだか難しいというイメージが先行していたけど、簡単だな」、「専門用語が多いけど、思っていたよりは取り組みやすい」と体験しての感想を述べていました。

インターネットって、なんだばー?



△実際にコンピュータにさわって、インターネットを体験した「インターネット実習会」。

まちの話題

下水道促進をパレードでアピール



△下水道促進を車輛パレードでアピール。

9月17日の「第37回全国下水道促進デー」から始まる下水道週間の広報を目的とする広報パレードが、同日、西原町役場スタート・与那原町役場ゴールで行われました。

同パレードは、これまで石川市以南の18市町村の下水道事業担当者らがたすきリレー方式で行っていましたが、今回から佐敷町・与那原町・西原町・中城村で構成する中城湾南部流域下水道促進協議会(会長・翁長正貞西原町長)の関係4町村による車輛パレード方式で行いました。

パレード一行は、車輛に掲げた横断幕や広報アナウンスなどで、道行く人やドライバーたちに下水道事業への理解と協力を訴えました。

9年度西原町水道週間作文・標語募集表彰式



△水道週間作文・標語の入賞者のみなさん。

平成9年度西原町水道週間 作文・標語募集表彰式

最優秀賞

作文— 桃原よしの さん(西原東小学校4年)

標語— 新垣 優理 さん(琉球大学附属小学校4年)

「平成9年度西原町水道週間作文・標語募集」の表彰式が、九月五日午後、町役場二階会議室で行われました。

これは、水道週間(六月)事業の一環として町内の五つの小学校の四年生を対象に、限りある水資源(水道)について訴える作文と標語を募集し、たくさんの応募作品の中から優れた作品を表彰するもの。最優秀受賞作品は、今後約一年間にわたり西原町の水道事業関係の横断幕や懸垂幕、パンフレットなどに使用され、町民の水道への意識啓発に役立てられます。

表彰式では、選考結果の発表と入賞作品の選評、入賞者に対して表彰状と記念品の贈呈が行われました。

なお、被表彰者は次の通り(敬称略)。

【作文の部】

《最優秀賞》

▽桃原よしの(西原東小四年)

「たいせつな水をいつまでも」

《優秀賞・四名》

▽野原隆光(西原小四年)

「みんなのたいせつな水」

▽安次嶺典子(坂田小四年)

「浄水場、ダムを見学して」

▽大城 愛(西原南小四年)

「西原じょう水場の見学」

▽石川わかな(琉球大学附属四年)

大切な水をいつまでも

西原東小学校4年 桃原 よしの

最優秀賞
受賞作文

私は、4年生になって、浄水場やダムを見学し、水の大切さを初めて知りました。私たちが毎日なにげなく使っている水、それは、生活していくのに大切な物の一つです。そして、かぎりある物だということも知りました。水がなければ私たちは、どんなにこまるでしょう。

朝、起きたら、まず顔をあらいます。これは、水を使います。次に、トイレに入ります。歯をみがきます。これもまた、水を使います。学校でも、トイレの時や、そうじ、動物や植

物の世話の時も、水が必要です。うちへ帰っても、おふろや、ご飯、ねる前のハミガキ、トイレまで、何度もじゃ口をひねります。

一日中、知らず知らずにこんなに水を使っているのです。私は、ダムや浄水場へ行くまでは、いくらでも、水があると思ひ、水の出しっぱなしをくり返していましたが、今では、水の大切さを知り、すぐ、じゃ口をしめるようにしています。

私自身が、一番たくさん水を使うのは、おふろだと思ひます。体をあらう時には、ちゃんと、水をとめ、あらうようにすれば、使う水の量をへらすことができます。今まで、出しっぱなしにした時、母がうるさかったのも、ただ、水道代を、ケチっているのではなかったということもわかりました。

このように、一人一人が、

「じゃ口をギュッと」

《入選・九十五名》略

【標語の部】

《最優秀賞》

▽新垣優理(琉大附属小四年)

「じゃぐちの水 その一てきを大切に」

《優秀賞》

▽小橋川大吾(琉大附属小四年)

「みんなで守ろう 水の星(地球)」

▽上地 藍(坂田小四年)

「きれいな水 たくさんの人にささえられ」

▽上原 翔(坂田小四年)

「やつぱり飲みたいおいしい水」

▽宮城 克也(西原小四年)

「がらんをまわせば いくらでも 水が出ると思うなよ」

▽新川琴葉(西原小四年)

「大切にしよう あせみずながしてできた水」

▽屋良ありさ(西原南小四年)

「ジャージャーと使う前に考えて」

▽渡久山美紗(西原南小四年)

「いのちをつなげる水 たいせつにしよう いつまでも」

▽玉那覇彩乃(西原東小四年)

「水とわたしたち 一生大事なパートナー」

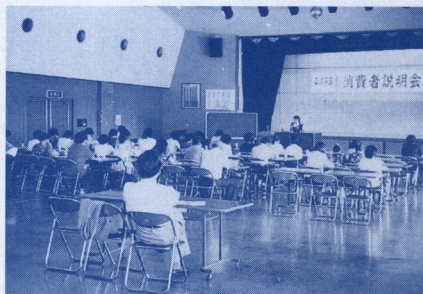
▽小波蔵政邦(西原東小四年)

「水があぶない みんなで守ろう命の水を」

《入選・九十名》略

10月24日(金) 法務総合相談所開設

(相談無料。不動産・保証・相続他。10:00~15:00、ジャスコ那覇店2階コミュニティールーム)



△「クレジットと多重債務」をテーマに開かれた平成9年度消費者説明会。

クレジットと多重債務について学ぶ ー平成9年度消費者説明会ー

八月二十七日午後、町中央公民館で「クレジットと多重債務」をテーマにした消費者説明会が開催され、消費問題に関心を持つ町民や関係者ら約五十人が参加しました。これは、近年、県内でも訪問販売や多重債務などの被害が多発していることから、消費者の利益と安全・保護を図ろうと、県生活福祉部と町の共催により開かれたもので、講師は沖縄市の消費生活相談員・遠藤清美さん。

遠藤さんは「(沖縄県の債務者の特徴として)低所得者や母子家庭では生活費補填のために借金するケース、一般には安易な気持ちで連帯保証人となったため債務者の代わりには借金の返済をさせられるケースが多い」、「沖縄県は人口一万人当たりの貸金業者数が全国一多い」ことなどを述べ、安易な無人契約機の利用や連帯保証人となることなどは

らむ高い危険性を指摘しました。

質疑応答では、参加者から

「自己破産制度を利用した場合、その後の社会的地位はどうなるのか?」、「クレジットカードが紛失した際、気をつけることは?」などの質問がありました。遠藤さんは「安易な気持ちでの自己破産制度利用は困るが、消費者の一つの権利として認められたもの。破産後の生活もいくつかの制約はあるものの、生活していくうえで一般消費者とほとんど変わらない。だからといって自己破産制度を利用せざるを得なくなった債務者に第一の責任があることを忘れないで」、「クレジットカードを紛失したという届け出をしたが、実際は盗難されていて海外で本人が知らぬ間に悪用されて

いたというケースもある」と応えていました。

さらに、「クレジットの安易な利用や悪質なサラ金などの被害に遭わないためには、中学・高校生のうちから金融や契約に関する知識が必要だ」と述べ、社会人となる前の早い時期からの消費者教育の必要性を強調、「被害にあった場合は悩まず相談機関の利用を」と呼びかけました。

説明会終了後、参加者からは「多重債務に陥る仕組みが分かった」、「このような説明会をもっと開催してほしい」との声が聞かれました。

《主な相談機関》

沖縄県消費生活センター

☎八五五・四二二五

西原町役場 企画財政課

☎九四五一・四五三三

文化広報課内 窓口相談員

赤十字社員功労者の表彰

(毎週火曜日午前九時から午後五時まで。火曜日が祝祭日の場合はその翌日)。

☎九四六一・九八四六

日本赤十字社沖縄県支部(支部長・大田昌秀県知事)は、赤十字事業にご協力いただいた方々を功労者として感謝状を贈呈し、感謝の意を表しています。平成8年度は次の方々が表彰されました(町内。敬称略。順不同)。

【銀色有功賞】▽三善建設(株)

【金色特別社員】▽協栄海事土木(株)▽(有)サカエ造形開発

沖縄▽(株)ぐしけん▽丸英設備(有)

▽(株)オキマート西原店▽(株)那覇鋼材▽(株)石川酒造▽総合包装(株)▽(有)東部通信建設▽(資)東

産業▽(有)仲善▽沖縄アスファルト工業▽西原サウナ▽大成

設備工業(有)▽前田産業製パン工場(資)▽(株)三協土木設計▽沖

縄富士フィルム販売(株)▽たくし塗装店(有)▽(有)全伸研技▽泉

設備▽西森印刷▽J Aサンライズ西原▽(株)球陽ポリエチレン

【銀色特別社員】▽(有)新和商興▽東海自工(有)▽(有)兼久給油

所▽(有)寿商事▽高原建設(有)▽南石開発▽(株)比嘉工業▽七

和原工業(株)▽内外運輸(株)西原営業所▽(株)ブリマ▽全琉警

備保障▽(有)共和電機製作所▽沖縄ダスキン▽サンユウ設備

(有)▽ニチベイ沖縄(株)▽沖縄テック▽(株)リウテツ産業▽(有)大城

設備工業▽昭和堂薬局坂田店

▽(株)ティアンドエム沖縄▽(有)西原球陽堂▽沖縄フジカラー

▽沖縄印章(株)▽アイチ機工▽小川電気工業▽太陽電機産業

▽金城組▽丸新電気工事社▽山工業商事▽与那嶺造園土木

▽大浜電気▽南西電設(株)西原営業所▽与那嶺工業▽青海建設(株)▽(有)ヤラフオートサービ

ス▽琉大前給油所▽しま商(有)▽(有)ナカソネ内装▽オートガ

レージ西原▽(有)丸全産業▽(株)電装技研▽村さ来西原店▽富

山産業

【金色特別社員】▽平安恒政

▽小川良夫

【銀色特別社員】▽塚田由美

子▽大城助徳▽上地安治▽島袋武之▽崎山慧史▽玉那覇清

一▽我謝孟功▽宮平正和▽宮平正輝▽玉那覇三郎▽棚原盛

光▽照喜名ミチ子▽佐久川正信▽宮城次郎▽城間太郎▽上

間明

ご協力、誠にありがとうございます。

ございました。今後とも赤十字

事業に、より一層のご理解と

ご協力を賜りますようお願い

申し上げます。

日本赤十字社沖縄県支部

支部長 大田昌秀

西原町分区

分区長 翁長正貞

10月25日(土)・26日(日) 第11回西原まつり

(10/25 12:00~21:15、10/26 10:00~21:25、西原町陸上競技場)

町史だより
— No.26 —

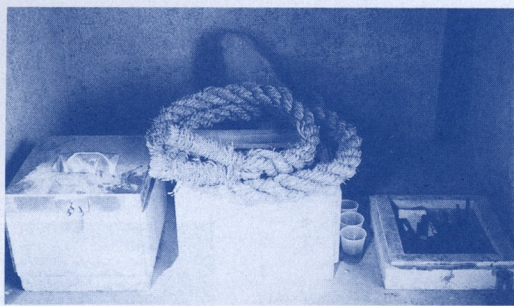
番外編

ウナガ
翁長のよんしい

字翁長の方言調査の場で、旧暦八月七日～十五日にかけて行われるよんしい行事の話を耳にしました。初日の七日には、ムチグワートウエーといって、集まった人全員に餅が配られると聞き「これはぜひ見に（貰いに）いかなくつちや」と思い立ちました。

よんしいとは、蛇型をした藁製の綱のことで、女の子たちがそれを頭上に乗せ部落の聖地シージモーとティランキーを七回往来するという行事です。シージモーとティランキー

に着くと、女の子たちは円陣をつくり先頭の女の子の持つよんしいの口に、後の女の子のもつ尾をつつこんで、七回



△「火の神前に安置されたよんしい綱」

めぐります。また、往復するあいだは「よんしい、よんしい、翁長のよんしい」とかけ声をあげます。

このよんしいの往復は、旧八月七日～十五日の間毎日行なわれ、その初日にあたる七日は、シージモーに集まって餅を配るムチグワートウエーがあるのです。

その時、子どもたちはみんなわれ先にと手をのばして待っているの、餅をバラまいても地面に落ちることはなかったといえます（字翁長・城間文子さん・西原善榮さん・西原裕昌さんの話）。つまり餅が落ちる前に誰かの手に納まっていたということですね。この行事も戦前は餅だけではなく、こんぶやごぼう・肉などといった料理も配られた

といえます。

よんしいについては、少年期を翁長で過ごした沖繩の歴史文化研究家の比嘉春潮も「翁長旧事談（注①）」のなかで、よんしいのこととして次のように取り上げています。

…この「よんしい」は、翁長独特のもので、西原間切やその他近い所には、こんな行事はない。だから往復の途中も「翁長のよんしい」と特にいうのだ。

また、翁長村では「カニの鳴る前に屋敷御願はすませる」ようになっていいるといわれ、カニ（銅鑼）の鳴り響くよんしい行事の前に各家の屋敷の御願を終えておくのだそうです（他村では旧暦八月十日までとしている）。



△シージモー・ティランキーの位置図

春潮の記述する翁長のよんしいは、昭和四十七年の調査報告（注②）と比べてみても、時代の流れとともにすこしづつ変化しているようです。今年、九月八日が旧暦八月七日にあたりました。この日の午前中によんしいを作り、聖地の清掃が行われたようです。よんしいは、公民館側の火の神前にトグロ巻にして安置されていました。張り切つて見学に出かけたのですが、あいにくムチグワートウエーは中止になるとのこと。また近年子どもたちの参加も少なくなつていようようです。昭和四

十七年は六メートルほどであったようですが、今年の綱は約二メートル三十センチでした。翁長のよんしいに限らず、時代の影響による内容の変化は避けられないとしても「このような伝統行事が（廃れずに）今後も引き継がれて行われてほしい。」そう願いつつ、来年にはぜひ餅をもらってみたいなあ。

注① 昭和八年六月～昭和九年七月「島」に連載、ここでは「翁長旧事談」比嘉春潮全集第三巻「沖繩タイムス」昭和四十六年を引用。
主に春潮が少年期を過ごした明治時代の翁長村のことが記されている。

注② 平敷令治「沖繩の綱引き」『沖繩の祭祀と信仰』第一書房 平成二年

・作品の返却は不可。

10月

教育総務課	☎945-3655
生涯学習課	//
学校教育課	//
教育相談課	☎945-3656
町民体育館	☎945-8095
町民陸上競技場	☎944-1146
町中央公民館	☎945-3657
	☎945-9208
学校給食共同調理場	☎945-4935
西原児童館	☎945-4393
西原東児童館	☎944-0976

平成九年十月三十日から改正道路交通法の一部が施行されます。当日施行されるのは、①高齢運転者の保護②高齢歩行者の保護③高速自動車国道等におけるトレーラーの通行区分に関する特例④交通情報を提供する事業者の配慮義務などです。澄みきった秋空のもと行なうドライブも楽しいものですが、安全運転を忘れずに。

参加料：無 料

【ランドゴルフ大会】

……地価税の申告と納付はお早めに……

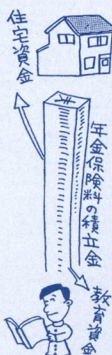
地価税は、土地という国民のための有限で公共的性格を有する資産の保有に對し、負担の公平を確保するとともに、資産として、他と比較した場合の土地の有利性を縮減する観点から、一定基準以上の土地保有者に対して、毎年資産価値に応じた適正な負担を求めめる国税です。

問い合わせ先―
北那覇税務署 浦添市宮城五―六一
一二二 八七七―一三三四

沖縄職業能力開発短期大学校 平成10年度学生募集（機械システム・電気電子システム・情報システム・居住システム・物流システム等 各システム系。問同校学務課 ☎098-934-6282、沖縄市池原2994-2）

現役世代にも年金のよさを分かってもらいたい

皆さんの身近に国民年金や厚生年金などの公的年金を受け取っている方がおられるでしょう。高齢や障害のために働けなくなったり、一家の働き手が死亡して生活に困った時に公的年金は支給されます。健康保険などは病気やけがをした時にすぐに保険のお世話になるのに対して、年金保険は長期的な視点から私達の生活基盤を保障しています。保険料を支払ったから、すぐに住宅資金や年金保険料の積立金、教育資金など給付があるものではない、心を受け取っているのです。でも、このような安心はもとより、老齢年金、障害年金および遺族年金は、公的年金制度に加入していなければ支給されません。二十歳になった方々は国民年金などの公的年金に加入する義務がありますが、公的年金制度は世代と世代の支え合いを基本理念として成り立っている



のです。しかしながら、若い人にとって公的年金はまだ先の話、自分には関係ないと思いがちです。年金にはまだ無縁だと思っている人達には、公的年金制度は年金支給以外にも、加入者や受給者の健康増進のために、低料金で利用できる保養所・宿泊施設あるいは病院なども設置されていて、若い人達にも利用されているのです。それだけではありません。公的年金制度では、後の年金増大を緩和するために、年金保険料が積み立てられており、本年三月末で国民年金・厚生年金の積立金総額は約一六兆円にも達しています。この年金の積立金の一部は、年金住宅融資として住宅資金に、また教育資金に貸し付けられたり、老人ホームや廃棄物処理施設など、国民福祉の向上に役立つ

国民年金は口座振替でネ



施設の整備にも利用されたりしているのです。このように、公的年金は若い人達に無縁なものではなく、極めて身近なもので、皆さんの毎日の暮らしに役立っているのです。特に年金福祉事業団では、公的年金の積立金を年金住宅融資として、国民年金・厚生年金加入者に住宅の新築・購入をはじめ中古住宅の購入・改良、在宅ケア対応の施された住宅の新築、購入資金、住宅改良資金について、手厚く融資しています。◆問い合わせは年金住宅融資は、年四回受け付けられることになっています。お問い合わせは、年金福祉事業団が年金福祉事業団代理店と表示している金融機関、又は、町役場国民健康保険課国民年金係
☎九四五一四七九一
(内線一五三三)

戦没者の遺族関係者へ

特別弔慰金の請求はお済みですか。

戦没者の遺族に対する特別弔慰金(1年間で4万円、10年で40万円)の請求期限は平成10年3月31日です。継続でまだ請求していない方や、新規(平成7年3月31日以前に恩給法の公務扶助料、援護法の遺族年金等を受けての方が亡くなった遺族関係者)の方は、早めに手続きして下さい。

※すでに手続きが終わって国債を受けた方、手続きは終わったが国債をまだ受け取っていない方は不要です。

問い合わせ

福祉課 ☎ 945-5311(内線121)

西原町のごみ回収方法が変わりました。

平成9年10月1日水曜日からごみを出す場所が家の門口になり、戸別ごとの回収になりました。

それにもない今までのごみ置場は廃止になりましたので自分のごみは自宅の前に出すようにお願いいたします。

また、従来より町が回収するごみは日常の家庭生活から出るごみだけです。会社、店舗(マチャ小一、食堂も含む)等の事業所ごみは、町の許可業者に依頼して有料で収集してもらうか、あるいは産業廃棄物処理場へ自ら運んで処理して下さい。

町の許可業者

下地 正巳 {西原塵芥(有)} ☎945-1805

城間 栄徳 {有西原環境サービス}

☎945-0688

産業廃棄物処理業者

丸兼商会 西原町字小那覇1227番地

☎946-4942

農地転用について

農地は個人の財産という面のほか、人々の生命を支える大切な食糧を生産するためのみんなの宝です。この農地が無断転用などでつぶされたり荒らされたりすると、地域の農業や町の健全な発展の妨げになります。このため、農地を宅地などに転用し、農地以外の目的に利用することは農地法によりあらかじめ県知事の許可を受けなければなりません。もし無断で農地を転用すると法律違反となり、原状回復を命じられたり罰せられたりすることがあります。

なお、くわしいことは西原町農業委員会に相談して下さい。

西原町農業委員会 ☎ 945-5281

危険物取扱者試験

試験日時: 平成9年12月14日(日)午前10時開始

試験種類: 甲種・乙種第1〜第6類・丙種

試験会場: 南部農林高等学校・沖縄国際大学・北部農林高等学校・宮古工業高等学校・八重山農林高等学校

受験願書受付期間: 平成9年11月4日(火)〜11月10日(月)

受験案内書配布先: 各消防本部・宮古、八重山支庁振興総務課・消防試験研究センター

受験受付方法: 受験願書を試験センターへ郵送又は直接窓口へ持参(土・日休み)

受験受付場所: (財)消防試験研究センター沖縄県支部

お問い合わせ: 那覇市旭町14番地 自治会館5階

☎ 098-867-5332

『乗る人の マナーと義務です 自賠責』

無保険車のなかには車検切れとともに保険(共済)の期間切れに気づかないケースや、車検がないミニバイク等の場合は、保険(共済)の期間切れに気づかないケースが多いのです。無保険(無共済)で死傷事故でも起こしたら、それこそ大変です。

また、自動車及びバイクには自賠責保険(共済)への加入が法律で義務づけられており、無保険(無共済)で走ると、6カ月以下の懲役、または5万円以下の罰金、さらに違反点数6点となり、免許停止処分の対象となります。

もし、契約切れになっていたら、最寄りの損害保険会社、代理店(バイク・自転車店等)、農協等へ加入しましょう。

—テレビの映りでお困りでは—

10月は「電波障害クリーン月間」です。

電波障害とは、建造物、電気雑音、送配電線、不法無線局などが原因となって、テレビ・ラジオ放送の受信に障害を与えることを言います。

電波障害については「沖縄電波障害防止協議会」及び「放送局」へご相談下さい。

沖縄電波障害防止協議会

〒900-97 那覇市東町26-29

沖縄郵政管理事務所電気通信監理部電波課内

☎ 098-865-2307

みんなで
遊びにおいでよ!

第11回 西原まつりプログラム

(10/25(土)～10/26(日)、町陸上競技場)

出店募集!(町内の事業者、町民のみ)

☆～10/6(月)17:00まで

受付:町商工会 仲地 ☎945-6136

定員になりしだい締切ます。

	時 間	内 容
十月二十五日(土)	まつりパレード	12:00～13:30 町内
	開 祭 宣 言	14:00～14:30 開祭宣言、中学生吹奏楽、コーラス(文化協会洋楽部会)
	子どもフェスティバル パート1	14:30～16:30  エイサー(西原町私立保育向上連絡協議会) まつり太鼓(ひまわり祭太鼓) 子ども民踊(西原町子ども会育成連絡協議会) 子ども琉舞(文化協会琉舞部会) 子どもさんしん(町中央公民館講座) 
	苗木の無料配布	16:00～17:00
	マーチングフェスティバル	17:00～17:40 西原高校マーチングバンド
	ヤングフェスティバル	17:40～19:00 琉球大学、キリスト教短期大学
	チャリティー抽選会	19:00～19:30 人材育成基金造成チャリティー(建設協力会)
十月二十六日(日)	民 謡 シ ョ ー	19:30～20:15 文化協会(民謡部会)
	カチャシー大会	20:15～21:15 地域・職場
	競 技 大 会	10:00～13:00 スーパーキックベースボール(商工会青年部)
	子どもフェスティバル パート2	14:00～15:30 エイサー(西原町保育連絡協議会) 子ども日舞・子ども琉舞・子ども空手(文化協会日舞部会・琉舞部会・武術部会)
	集 団 演 技	15:30～16:00 踊り(老人クラブ・商工会)
	カラオケ大会	16:00～16:45 地域・職場(商工会婦人部)
	苗木の無料配布	16:00～17:00
	チャリティー抽選会	16:45～17:15 人材育成基金造成チャリティー(建設協力会)
	集 団 演 技	17:15～18:00 子どもエイサー(子ども育成連絡協議会)・婦人会エイサー(町婦人会)
	伝統芸能と旗頭共演	18:00～21:10 古典音楽演奏(文化協会古典音楽部会・太鼓部会・琉球箏部会) 獅子舞(翁長区・内間区・小橋川区) 旗頭共演(棚原区・小波津区・小那覇区・嘉手苅区・平園区・我謝区・坂田区)
	花 火 シ ョ ー	21:10～21:25 秋空に大輪の花咲く花火ショー

(※諸事情により変更もあります。)

問い合わせ先……第11回 西原まつり実行委員会事務局 ☎ 945-5011

西原町特別職報酬等 審議会委員の募集について

町では、議会の議員等の報酬の額並びに町長・助役及び収入役等の給料の額について、町長の諮問に応じ、当該報酬等について審議する西原町特別職報酬等審議会を設置いたします。

そこで、町では、特別職報酬等に関心のある一般町民を対象に、下記により審議会委員を募集いたします。

記

募集人員 2名(男女各1名)

募集方法 応募用紙に記入の上、総務課まで提出して下さい。

※応募用紙は総務課で配布

※応募者多数の場合は選考とします。

募集締切 平成9年10月31日(金)午後5時まで

決定通知 審査の上、本人に通知します。

○詳しくは、

西原町役場総務課 ☎(098)945-5011

までお問い合わせ下さい。

平成10年2月実施の新郵便番号のお知らせ

郵政省では、平成10年2月2日(月)から、現在の3けた又は5けたの郵便番号を7けたに変更します。当行政区における新郵便番号は次のとおりです。

また、新郵便番号簿は平成9年8月以降、各御家庭に配布することにしてあります。

なお、平成10年2月1日(日)までは、現在の郵便番号をお書き下さい。

西原町の新郵便番号

ア 安 室 903-0113	カ 我 謝 903-0112	セ 千 原 903-0129
イ 池 田 903-0115	キ 嘉手苅 903-0102	タ 棚 原 903-0126
ウ 上 原 903-0125	ク 兼 久 903-0104	ツ 津花波 903-0123
エ 内 間 903-0121	コ 幸 地 903-0116	ト 桃 原 903-0114
オ 翁 長 903-0117	ク 小橋川 903-0122	チ 徳佐田 903-0127
カ 小那覇 903-0103	ク 小波津 903-0118	モ 森 川 903-0128
カ 掛保久 903-0101	ク 呉 屋 903-0124	ヨ 与那城 903-0111

(注)1 新郵便番号は、町域(町名から○丁目を除く部分、及び大字)に設定しております。なお、小字又は通称には原則として、新郵便番号は設定していません。

2 新郵便番号制を実施するまでの間に、番号を変更することがありますので御承知ください。

秋の行政相談所を開設

◎と き: 10月16日(木) 午前10時～午後4時まで

◎と ころ: 西原町役場2階第2会議室

年金や保険などあなたの身近な苦情や要望を受け付けます。

総務庁長官から委嘱された行政相談員が相談に応じます。

行政相談員は 與那嶺 絹子(よなみね・きぬこ)さんです。

連絡先 ☎945-5571(自宅) ☎946-9846(町役場文化広報課)

■総務庁 沖縄行政監察事務所の行政苦情110番■

☎ 098-867-1100(夜間は、留守番電話)

FAX 098-866-0158

10月12日(日)～18日(土)は行政相談週間です!

寄付・香典返し
(ありがたうございました)
▽字棚原二百十七番地、宮里キヨさんが米寿祝を記念して西原町老人クラブ連合会へ十万円。

わたしたちは、時間を守り、すすんで あいさつをしましょう。(町民憲章)